



# 慶應言語学 コロキウム

慶應義塾大学言語文化研究所  
The Keio Institute of Cultural and Linguistic Studies

## 手話言語学夏期講座

[日時] 2019年7月27日(土)~28日(日)

[会場] 慶應義塾大学三田キャンパス 北館3階大会議室

[企画・講師] 松岡 和美(慶應義塾大学経済学部教授)

[対象] 言語学を専門分野とする聴者の研究者・大学院生

[使用言語] 音声日本語

参加費無料・事前申込不要(両日参加を推奨します)

2日目の日本手話講習会(言語研究者対象)の希望者が多数の場合は、1日目に抽選を行います。

この講座の目的は、手話言語に興味を持つ聴者の言語研究者および大学院生が、ろう者とともに研究活動を行うこと、そして言語学の講義や講演などで手話言語に関する情報発信を行うことへの支援です。1日目は、手話言語学の研究に携わる講師による、ゼミ形式の入門講座を行います。2日目は、手話言語学を専門としない講師を想定したモデル講義・ろう講師と聴講師による研究倫理のディスカッションの後、ろう講師による日本手話の講習会を行います。それぞれのセッションに質疑応答の時間を用意しています。

(予習文献として、松岡和美 2015 『日本手話で学ぶ手話言語学の基礎』(くろしお出版)を推奨します。)

### 7月27日(土) 9時半~17時半 手話言語学基礎講座

「日本手話と手指付き日本語(日本語対应手話)の違い」 松岡和美

「手話音韻論の基本:同化現象の分析」 松岡和美

「形態にみられる同時性・手話表現とジェスチャー」 浅田裕子(昭和女子大学グローバルビジネス学部准教授)

「日本手話の統語分析:WH, 指さし, 動詞句などを例として」 内堀朝子(日本大学生産工学部教授)

「空間上のCommon Ground:RSとCLから」 川崎典子(東京女子大学現代教養学部教授)

### 7月28日(日) 10時~17時半

- 「手話言語学入門」モデル講義 坂本祐太(明治大学情報コミュニケーション学部専任講師)
- 手話言語学の研究倫理:ろう者と聴者が協働する現場とは
- ろう講師による日本手話ミニ講習 下城史江(手話教師センター)・馬場博史(関西学院大学非常勤講師)

主催:慶應義塾大学言語文化研究所  
共催:東京手話言語学研究会(TOSLL)

[お問い合わせ先]

〒108-8345 港区三田2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所  
電話:03-5427-1595(事務室直通) メール:genbu@icl.keio.ac.jp  
<http://www.icl.keio.ac.jp>